

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		暖太	公表日				R7 年 9月 25日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		子どもたちが過ごしやすいと思う場所にバギーやベッドを配置したり、多目的ルームを活用したりしている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5		ほぼマンツーマン体制で対応している	色々なスタッフが色々な子どもたちに関わることができるようにしていきたい	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	改善が必要などところもあるが、その日来る児童さんに応じて準備がなされていると思う	わかりやすい構造化の勉強はもっとすすめていきたい	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	物が多く危険などところがある	整理整頓を心がけていきたい 定期的な大掃除も実施していきたい	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		個別の対応は臨機応変に行えていると思う		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2	職員だけで行っていることが多く、全スタッフに周知できていない	ケース会議やLINEによる情報共有など工夫していきたい	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	非常勤のスタッフの意見を把握する機会が少ないように思う		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	現在のところ実施できていない	実施できるように進めていきたい	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	他事業の研修も含めて研修を実施している	外部研修の受講はなかなかすすめられていないのですすめていきたい	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1	公表されているが目を通していないスタッフも多いように思う	みんなが見れる場所にファイリングし周知していくようにする	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		面談をすることで密に話すことができているように思う 面談に時間をかけるようにしているので思うように面談が進まない	直接お話できる面談は今後も時間をかけてでもお話を聞かせていただけるようにしたい	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	色々なスタッフに話を聞きながら作成し、計画は自由に閲覧できるようにファイリングしている	よく関わるスタッフは計画の面談時も参加できるようにしていきたい	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	2	計画は共有しミーティング時にも共有している		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	発語のある児童さんが少ないためツールを使ったアセスメントは難しいことも多い	日々の表現や様子でもっと深く理解していけるように工夫したい	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		設定しているが各領域にきっちり分けることが難しいこともある	暖太から児童館などに移行する児童さんはほとんどいないため卒業後の通所先や居宅支援事業所などとの連携を積極的におこなっている	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	常勤スタッフ中心におこなっている	非常勤スタッフの意見や案も取り入れる機会も持っていきたい	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1	季節の行事などを意識している	外出などは決まった場所になりがちなので、他のデイの方に聞いたりしながら広げていきたい	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		帰りの会で集団活動を無理強いしないようにしながらすすめている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		必ず行っている。長期休暇中などはLINEを活用し共有している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		5	送迎などで終了時間がバラバラなので行なえていない 翌日のミーティング時に振り返りをしている	必要時はLINEなども活用しながら共有していきたい
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	記録は徹底しているが検証は十分できていない時がある	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		行なっている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		おやつや活動など自分でやりたいことを選択する機会は多く設定している	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		参画している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	整えているが全児童さんにはやりきれていない	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		行なっている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		努めているが全児童さんには行なえていない	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		情報共有を行っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		設けている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	3	コロナで関係が途切れていたが児童館との交流は少しずつは始めている	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4		参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	出来ている人とできていない人がいる 児童さんによってさまざま	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	保護者会は開催しているが研修までは至っていない	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	行なっている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		設けている 面談にはかなりの時間をかけている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		行なっている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5		少ないと思う	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		至らないことも多いが早急に対応するようにしている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		毎月ののんた通信の発行と日々の子どもたちの活動がわかるオンラインアルバムを配信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1	配慮しているが個人ファイルが出っ放しのときもあるため気をつけていきたい	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		配慮している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5	暖太単独では行なえていないが法人全体として行っている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	定期的に行うようにはしているが十分でないと感じる	色々なパターンに対応した訓練を実施していきたい
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		BCPに沿った訓練を開催する予定	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	予防接種に関しては全児童さん確認はできていない	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2	重度のアレルギーの児童さんはいないため保護者さんから聞いた情報で対応している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1	行なっている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2	連絡方法など周知できていないことがある	早急に周知する
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		日々のヒヤリハットはすぐに共有している定期的に検討している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		している	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		記載している	